

# 日本医師事務作業補助研究会

## 第3回新潟県地方会 報告書

日時 2020年2月22日(土) 13:00-16:30

会場 新潟県立中央病院 講堂

梅花の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

皆様いかがお過ごしでしょうか？

第3回新潟県地方会の活動報告をさせていただきます。

皆様のご協力によりまして、第3回新潟県地方会を開催することができました。

各病院新型コロナウイルスの感染症対策でお忙しい中、また学会イベント等中止や延期が相次ぐ中でも48名の出席頂きました。念のため感染対策として出席者全員にマスク着用のご協力をお願いし開催いたしました。地方会の詳細は下記を参照して下さい。

式次第は下記の通りです。

### 1. 開会の辞 (13:00-13:05)

新潟県立中央病院副院長

名村 理先生

### 2. 基調講演Ⅰ (13:05-14:05)

「代行入力 正しい業務範囲とおきてを知ってプロフェッショナルに」

社会医療法人若草会 若草第一病院  
スポーツ整形外科部長 今田 光一先生

### 3. 基調講演Ⅱ (14:10-15:00)

「診療報酬改定に伴う医師事務の動き・医師事務ヒヤリハット報告」

社会福祉法人恩賜財団済生会支部  
新潟済生会 済生会新潟病院  
医療情報センター医療情報課  
TQMセンター診療支援室  
課長補佐・室長補佐 木村 雄介様

### 4. 意見交換会 (15:15-16:15)

### 5. 日本医師事務作業補助研究会よりお知らせ (16:15-16:20)

### 6. 閉会の辞 (16:20)

新潟県立中央病院

井上 雅子

参加者：48名（実務者43名、管理者他5名）（会員6名・非会員42名）

他、新潟県立中央病院1名、柏崎総合医療センターより2名

日本医師事務作業補助研究会本部事務局1名

参加施設：20施設（県内施設19施設 県外1施設）

今回は「明日からの業務に自信を持って広げよう活躍の場」をテーマに開催しました。  
各病院新型コロナウイルスの感染症対策でお忙しい中、20施設48名のご参加をいただきました。  
新潟県立中央病院名村副院長より暖かいが励ましの言葉をいただき開会となりました。

社会医療法人若草会 若草第一病院スポーツ整形外科部長の今田光一先生より「代行入力～正しい業務範囲とおきてを知ってプロフェッショナルに～」について講演いただきました。

普段、当たり前のように代行入力をしていますが、改めて正しい業務範囲やおきてを学ぶことができました。

「医師の傍で手足になり、医師から離れて分身になること」が正しい業務範囲であり、自分たちを守ることに繋がる学びました。そしてキャリアアップについても講演いただき参加している全員がエールをもらい、明日からの業務に広げられる活躍の場を見いだせたように思います。

その後済生会新潟病院の木村雄介様より「診療報酬改定に伴う医師事務の動き」をご講演いただきました。管理者の立場より済生会新潟病院の医師事務作業補助者の現状、診療報酬改定に伴う医師事務の動き、医師事務のヒヤリハットの報告と盛りだくさんの内容でした。今回の改定で全区分において50点アップという私たちに実務者にとって非常に驚きとこの評価に対して今後ますます仕事に対する姿勢を見つめなおす機会になりました。医師事務をしていれば一度は経験しているだろうヒヤリハット報告を紹介いただき、私たちが普段から行うべき医療安全の大切さが再認識できました。

休憩をはさんだあとは意見交換会を行いました。各グループ6-5人という人数で行うことができ、「前回より深く話げできた。」「問題点など話し合えて勉強になりました。」「力になりました。みんな日々努力しているんだ」と励まされた。」「他病院の状況も聞けて良かったです。問題点など意見交換できて非常に参考になりました。もっと時間が欲しかった。」という意見が多くありました。

やはりみなさん、話したいことが多くあり、また他院との交流を求めていることがよくわかりました。

また「科別や業務別のグループ分けで意見交換会してみたい」という意見をいただき今後の参考になりました。県内の横のつながりもでき終了後連絡先の交換をしているグループもあり、このような機会の大切さがわかりました。

2024年4月には働き方改革が医師にも適用されます。それに向け今から私たち実務者がしなければいけないことを一人一人が考え実行していくことが求められています。そのためにもこのような機会を定期的に、そして更に満足のいく地方会を継続したいと思います。

そして迅速な医療機関への開催通知と更に皆様の満足度向上を図れるように、ここに努力を誓い、第3回新潟県地方会の報告とさせていただきます。

今後も皆様の御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

報告者 新潟県立中央病院 井上雅子

## 第3回 新潟県地方会 アンケート結果

今後の新潟県地方会運用のため、皆様から頂戴したアンケート結果をご報告致します。

47枚のアンケートを配布しまして、41枚を回収しており、回収率は87.2%でした。

① 実務者の参加者年代構成は  
40代が16名でした。実務者の合計は41名

② 実務者の経験年数は1年未満と6年目が7名と一番多く、次いで10年目（5名）でした。

③ 参加回数は  
1回目 20名・2回目 17名・3回目 4名でした。  
やはり新潟は横に長い県なので開催地により参加しやすい場所があるため、上越・中越・下越均等に開催する必要があると感じました。

④ 基調講演Ⅰ「代行入力 正しい業務範囲とおきてを知ってプロフェッショナルに」についていかがでしたか？

1.良く理解できた 30名 2.やや理解できた 9名

3.やや難しかった 2名 4.難しかった 0名 5.無回答 0名

・具体的な内容が聞くことができよかったです。現在全く指導マニュアル、育成マニュアルがない中で勤務していて不安を抱えていましたが、今後活かしたいと思います。

・当院もこれから電カル導入で、合わせて医師事務増員、業務立替を考えています。大変参考になりました。

・実際に医師事務に対する業務に携わっている先生のお話だったので分かりやすく、私たちに理解を向けている内容で勉強になると共に応援されているようでした。

・自院での代行入力の悩みなどが、今日の講演で少し理解できました。スタッフが働きやすく続けやすい環境を作っていけたらと思いました。（一部抜粋）

⑤ 基調講演Ⅱ「代診療報酬改定に伴う医師事務の動き・医師事務ヒヤリハット報告」についていかがでしたか？

よく理解できた 20名 2.やや理解できた 15名 3.やや難しかった 5名 難しかった 0 無回答 1名

・抱えている問題が当院と同じなので興味深く聞かせて頂きました

・現場の生の声を聞くことができ参考になりました。

・なかなか他院の体制を知らなかったのが分かって良かったです。

・病名オーダーなどどうしているのか気になる意見が聞けて良かった。（一部抜粋）

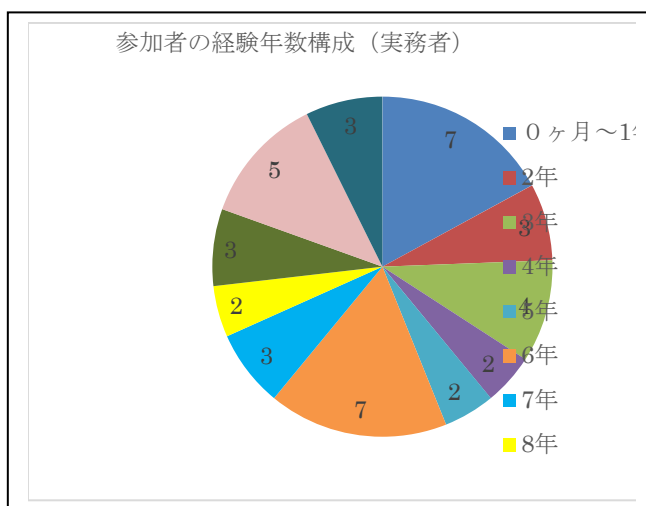
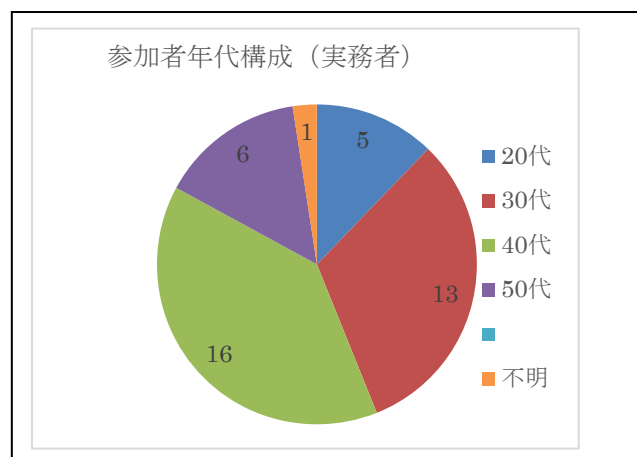
⑥ 意見交換会についていかがでしたか？

良かった 29名 2.やや良かった 3名 3.やや難しかった 2名 4.難しかった 0名 5.無回答 7名

・問題点などを話し合えて勉強になりました。改善できること、抱えている悩みが共有でき今後活かしたい

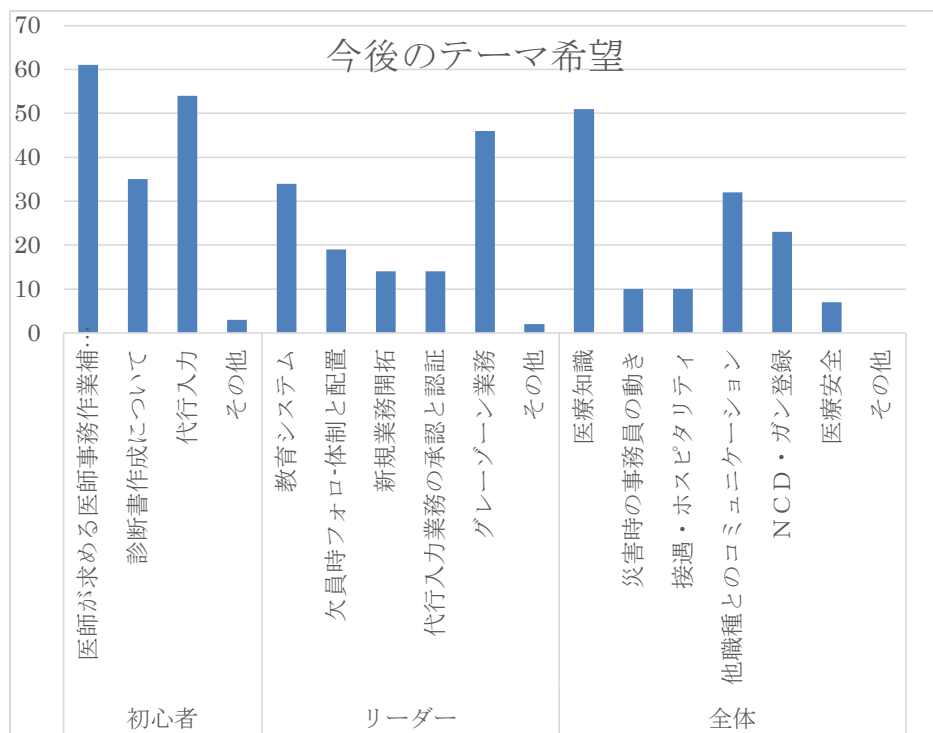
・他の病院のあるあるが聞くことができ勉強になりました。

・仕事内容が全く違ったが、色々な話が聞けました。



・他院の状況を知ることや知識を深めることができ良かったです。(一部抜粋)

⑤今後希望するテーマについて



初心者が希望するのは医師が求める医師事務作業補助者が一番多く、リーダーはグリーゾーン業務でした。

全体では医療知識について希望していることが分かりました。

前回のアンケート結果と同様の結果でしたので次回の参考にしたいと思います。

⑥全体の感想について

- ・病院により業務内容が異なり、又これから業務をどうしていこうかという意見交換が多かったように思います。地方会の事務局等で相談や交流ができるようになると不安が軽減されるのではと個人的に思います。
- ・前回参加した時、名札の希望を出しました。今回名札が用意されていてやりやすかったです。
- ・科別の意見交換メインの研修会をぜひしていただきたいです。
- ・会場が新潟もしくは長岡あたりだとありがたいです。定期的な開催を待っています。